

2019年8月29日

各位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

ドコモユーザー向け「新生銀行スマートマネーレンディング」の取扱い開始について

当行は、本日より、株式会社 NTT ドコモ(東京都千代田区、代表取締役社長 吉澤 和弘、以下、「ドコモ」)の「ドコモレンディングプラットフォーム」^{※1}を活用した新たな融資サービス「新生銀行スマートマネーレンディング」(以下、「スマートマネーレンディング」)の取扱いを開始しました。



ドコモ回線ご契約者向け

新生銀行スマートマネーレンディング

スマートマネーレンディングは、以下の特長を持つ新しい融資サービスです。ドコモが保証業務、新生銀行グループの新生フィナンシャル株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 鳥越 宏行)が再保証業務を担います。

- ・ **スマートフォンで完結、専用カードは不要**
お申込みからお借入れまでのすべてのお手続きをスマートフォンで完結できます。お借入れは、お客さま名義の銀行口座またはドコモ口座へのお振込みにより、専用のカードを必要とせずにご利用いただけます。
- ・ **「レンディングマネージャー」^{※2}アプリを通じて、計画的なご利用をサポート**
ドコモが提供する専用アプリを通じてお借入れ状況や銀行口座の収支を確認できるほか、お借入れにあたってのシミュレーション機能や返済のタイミングをお知らせするアドバイス機能を提供し、お客さまの計画的なご利用をサポートします。
- ・ **ドコモのご利用状況などに応じた金利設定**
お借入金利の設定には、「ドコモスコアリング」を活用します。保証会社であるドコモから保証の諾否や条件の提供を受け、当行は所定の審査を実施して貸付条件を最終的に決定します。
また、ドコモ回線の契約期間や、「レンディングマネージャー」アプリを通じた「マネーフォワード」^{※3}への連携に応じて、最大年1.2%の金利優遇があります。ドコモ回線の契約期間が長いほど、金利の優遇幅が大きくなります。金利優遇の条件などの詳細は、当行ウェブサイト掲載の商品概要説明書^{※4}をご参照ください。

新生銀行グループでは、中期経営戦略における価値共創型ビジネスの一つとして、当行グループが有する金融事業者としての情報・金融の両面でのテクノロジーの強みを活かしながら、オープンで柔軟なプラットフォームを持つ外部のパートナーとの協業によって、お客さまのさまざまなニーズに対応し、既存の枠を超えた新しいビジネスモデルを創出していく取組みを進めています。今後もスマートマネーレンディングを通じて、ドコモ回線を利用されるお客さまへの最適な金融サービスの提供に努めていきます。

※1 「ドコモ レンディングプラットフォーム」について、詳しくはドコモの報道発表資料をご参照ください。

https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/2019/08/29_00.html

※2 「レンディングマネージャー」は、ドコモの登録商標です。

※3 「マネーフォワード」は、株式会社マネーフォワード(東京都港区、代表取締役社長 CEO 辻 庸介)が提供する個人向けの自動家計簿・資産管理サービスです。

※4 商品概要説明書

https://www.shinseibank.com/powerflex/smoney/pdf/smoney_description.pdf

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループIR・広報部
幡野、紀、風間
Tel. 03-6880-8303